

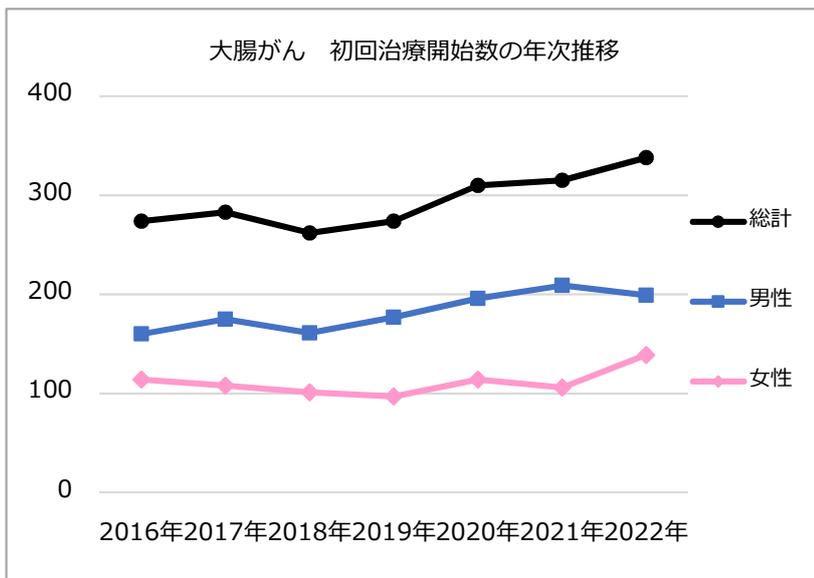


「院内がん登録」からわかる

君津中央病院のがん診療 ～2022年 大腸がん～

当院は、お住いの地域によって提供されるがん医療の質の差をなくすことを目的として地域ごとに設置されている「地域がん診療連携拠点病院」です。「地域がん診療連携拠点病院」の指定には、様々な要件が定められており、「院内がん登録」の実施もその一つです。「院内がん登録」は、施設が持つがん診療の機能を明らかにしてその情報を分析することにより、質の高いがん診療の体制づくりに役立てられることを目的に、実施されています。この「院内がん登録」のデータを基に、当院の2022年の大腸がん診療の実態をお伝えします。

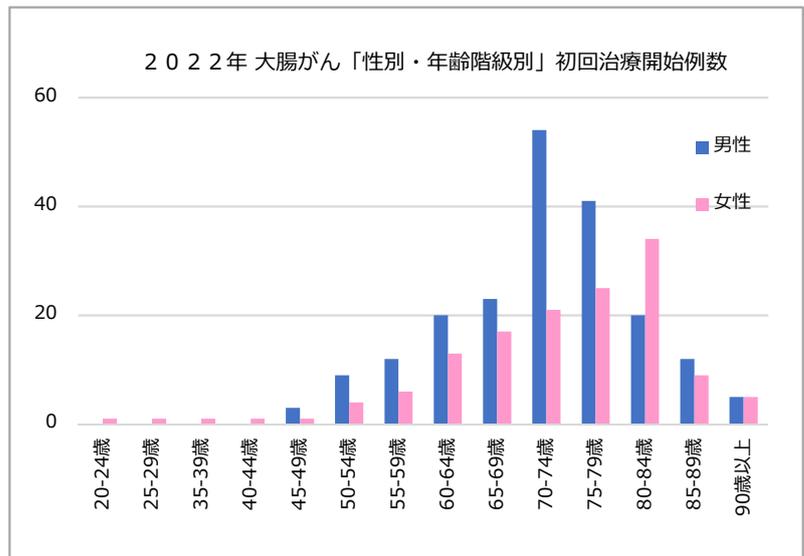
大腸がん 初回治療開始数の年次推移



左のグラフは、当院で大腸がんの初回治療を開始する方の数を示したものです。大腸がんは、臓器別にみると当院で一番多いがんであり、当院でも治療数が増加しています。

当院の2022年の大腸がんの初回治療開始数は、千葉県のがん診療連携拠点病院の中で4番目に多いです。

2022年 大腸がん 「性別・年齢階級別」 初回治療開始例



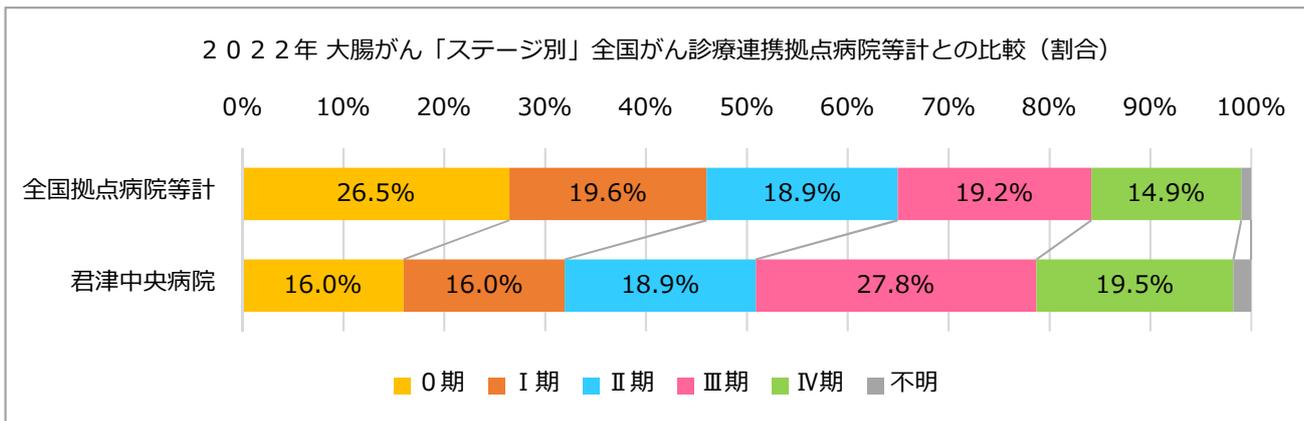
上のグラフは、当院の大腸がんの性別割合です。約6対4で、男性の方が多いです。

上のグラフは、当院の大腸がんの方の年齢を示したものです。当院の平均年齢は、全体で72.1歳です。(男性71.5歳、女性73.0歳)

<がんのステージについて>

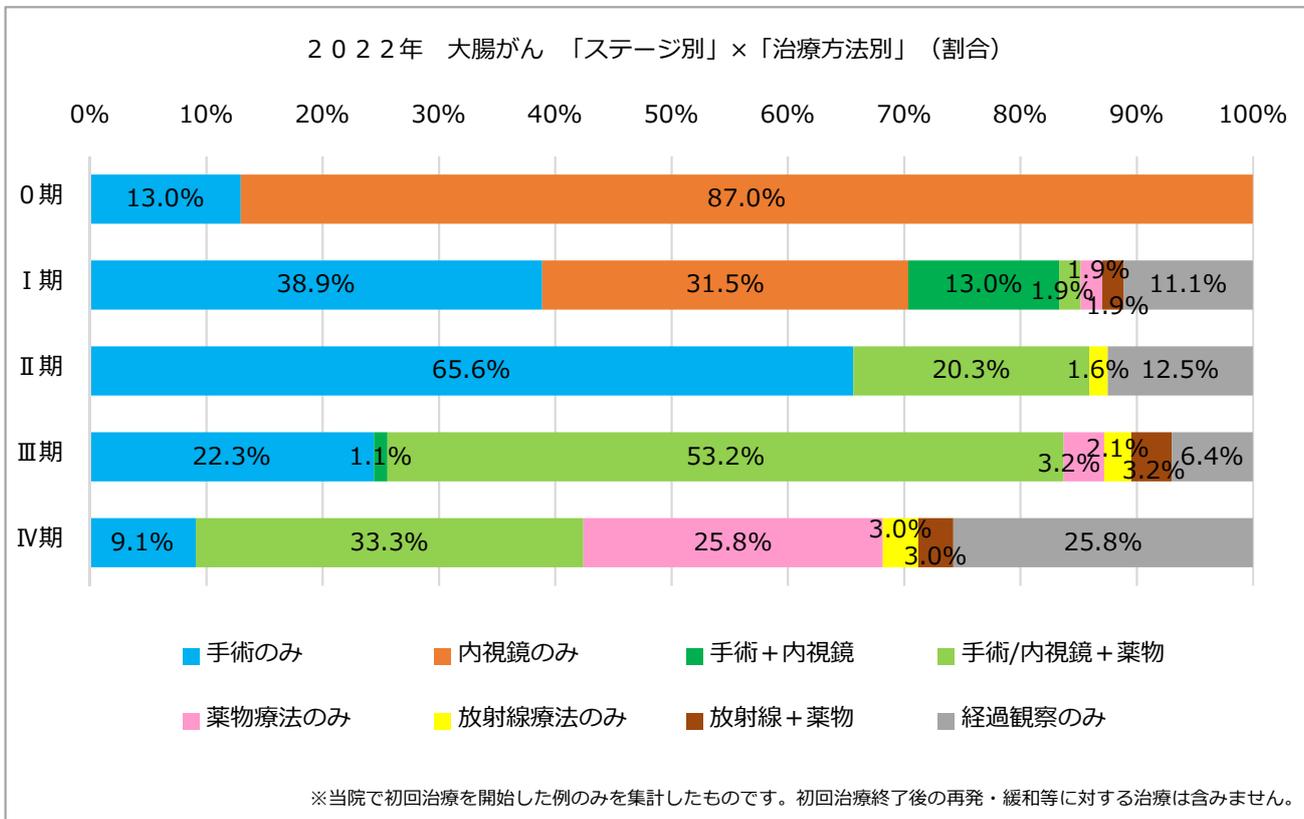
がんの進行の程度は、「ステージ（病期）」として分類し、ローマ数字で表記することが一般的です。大腸がんは、進行するにつれて0期からIV期に分類されます。院内がん登録は、UICC TNM分類という国際分類及び院内がん登録のルールに従い集計しています。よって、日本で一般的に用いられている「取扱い規約分類」と異なる場合があります。また、本資料では、がんの治療開始時におけるもっとも確からしいステージである、「臨床ステージ（治療前の臨床診断）」に「術後病理学的ステージ（手術結果による診断）」を加味した、「総合ステージ」を用いています。

2022年 大腸がん「ステージ別」全国がん診療連携拠点病院等計との比較（割合）



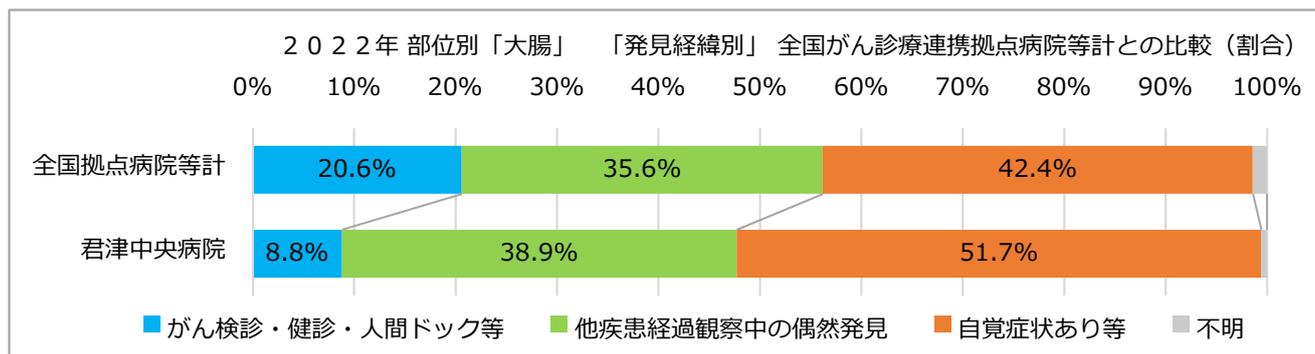
上のグラフは、大腸がんの初回治療開始時点でのステージを示したものです。全国拠点病院等計と比較すると、当院はがんが進行した状態で受診される方の割合が大きいです。

2022年 大腸がん「ステージ別」×「治療方法別」（割合）



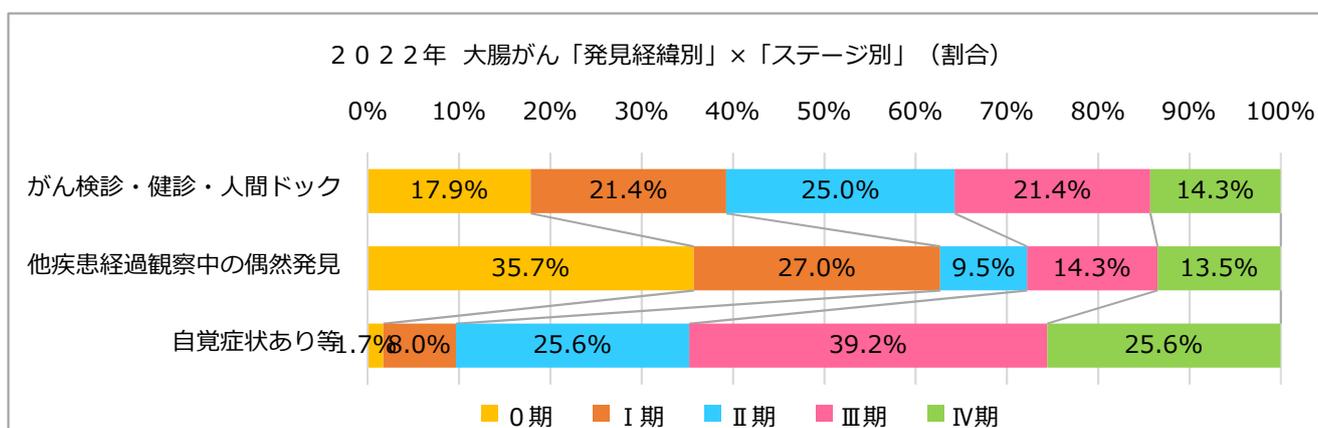
大腸がんの治療には、内視鏡的治療、手術、薬物療法などがあります。治療法は、がんの進行の程度、全身状態、年齢、患者さまの希望などを考慮して決めていきます。

2022年 部位別「大腸」 「発見経緯別」 全国がん診療連携拠点病院等計との比較（割合）



上のグラフは、大腸に発生した腫瘍が、がんとして診断されるきっかけを示したものです。当院は「がん検診・健診・人間ドック」をきっかけに受診する方が、全国拠点病院等計の20.6%と比較すると、8.8%と少ないです。

2022年 大腸がん「発見経緯別」×「ステージ別」 （割合）



上のグラフは、当院で大腸がんで初回治療を開始した方について、発見経緯別にがんの進行度を示したものです。0期・I期の早期発見率は、自覚症状があり受診した場合は約1割しかありませんが、がん検診や人間ドックで発見された場合は4割近いです。このことから、大腸がんの早期発見には「がん検診・健診・人間ドック」が有効であるといえます。

国は、がん検診の効果について評価を行い、がんによる死亡を減らすことができると科学的に認められた5つのがん検診を市町村の事業として行われるよう、指針を示しています。「大腸がん検診」はそのうちの1つで、「便潜血検査」でがんやポリープなどの大腸疾患による出血が便に混ざっていないかを調べます。「大腸がん検診」の対象となる年齢、実施時期、実施場所、検査方法、費用負担等は、お住いの市町村にご確認ください。なお、「大腸がん検診」により精密検査が必要（要精検）と判定されたら、必ず精密検査（大腸内視鏡検査など）を受けてください。「症状がない、元気だ」といった理由で精密検査を受けないと、がんが進行するまで放置してしまう可能性があります。

君津中央病院の人間ドックでは、基本項目として「便潜血検査」を、オプション項目で「大腸カメラ（内視鏡検査）」「大腸CT検査」を行っています。これらのオプション項目は、検査による苦痛などの不利益もあることから集団を対象とした住民検診の検査項目にはなっていないので、ご希望の方は当院の人間ドックによる検査をお勧めします。

「がん検診・健診・人間ドック」における検査は、病気の症状がない人が対象で、がんを早期発見するためのものです。血便、腹痛、おなかが張る、便秘、下痢、便が細いなどの便の性状や回数に変化がある場合には、すぐに医療機関を受診してください。当院を受診する際には、かかりつけ医の紹介状や検査結果をお持ちくださいますようお願いいたします。

<君津中央病院人間ドックのご予約方法>

直接ご来院いただくかお電話にてお申し込みください。

- ・ 受付場所：2階公衆衛生科人間ドック受付
- ・ 電話：0438-36-1071（内線2804）
- ・ 受付時間：平日 10時～16時